

防災士とその活動について

佐賀県防災士会事務局 本山和文

防災士ってなに？

阪神・淡路大震災(1995年)の教訓

- 大規模災害時の公助の限界。
- 地域防災力により災害に備える。
- 「人」という社会資源を活用した地域防災力の向上。
- 地域防災力の向上を担う防災リーダーを育成することをめざして、平成7年に防災士制度がスタート。



写真：西宮市HP 「震災写真情報館」より

防災士に期待される役割

- 1 地域・社会の防災リーダー
- 2 ネットワークのつなぎ役
- 3 組織的活動
- 4 企業・団体・行政など組織内における活動

NPO法人日本防災士会

○ 防災士の活動を支援する組織として、2004年に設立

(活動理念)

第1 日本防災士会会員(以下「会員」という)は、地域防災力の向上に努め、防災協働社会の実現に寄与することを活動の基本理念とする。

第2 会員は、地域の防災活動に参画し、災害の事前対策、応急対策(復旧・復興活動を含む)等、地域の防災活動計画の策定・実施に関し、指導的役割を果たすものとする。

そのために、次の事項に積極的に取り組むものとする。

- 1 会員相互のネットワークを構築し、協力関係を確立すること。
- 2 地域防災活動のリーダーにふさわしい防災知識・技能の研さんに努めること。
- 3 自治体との緊密な連携を図ること。

2009.10.21 日本防災士会幹事会



本部（23.4.1）被災地支援機材の贈呈、株式会社ワカゾウ「世界の国からメッセージプロジェクト」様より支援物資、携帯電話充電器（ソーラー充電器）を寄贈。日本防災士会は千葉県支部の協力を得て、宮城県牡鹿総合支所に届けた



千葉県 谷田貝 義夫 防災士（23.3.11）自主防災組織の災害対策本部を立上げ、安否確認等を実施（自宅付近の液状化現象）

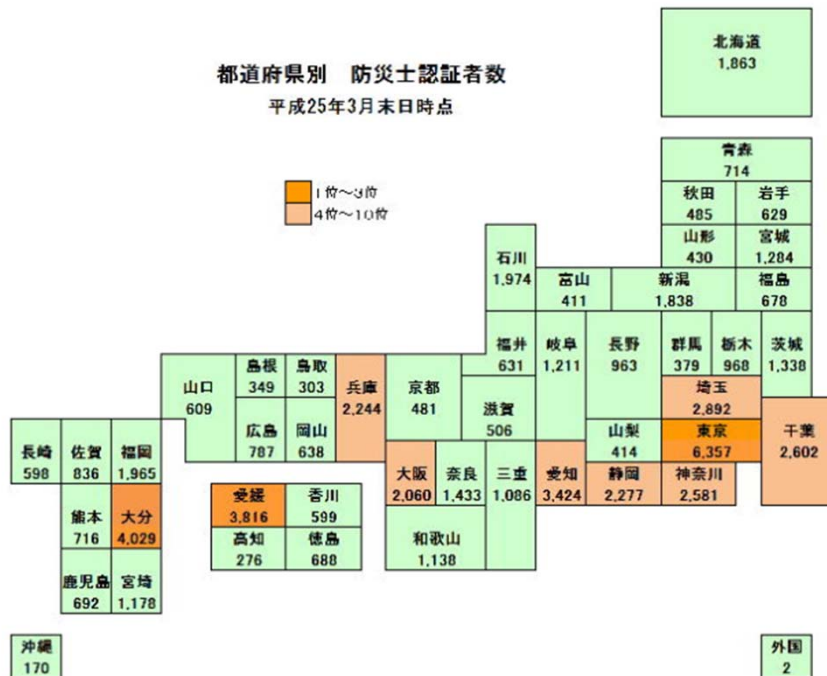


千葉県北部支部（23.3.21）義捐金募金活動



千葉県支部（23.3.14～）旭市（千葉県東部）津波被害報告、被災地支援

防災士の現状



- ・防災士の数(3月末現在)
(全国) 63,542人
(佐賀) 836人
- ・NPO日本防災士会会員
(全国) 5,500人
(支部数) 58支部
- ・佐賀県防災士会(H22,9設立)
会員数(4月1日現在) 83人

資料 NPO法人日本防災士機構

日本防災士会九州ブロック支部連絡協議会

平成23年5月設立

(参加支部)

- 福岡県久留米支部
- 熊本県支部
- 大分県支部
- 長崎県支部
- 佐賀県防災士会
- 宮崎県支部
- 鹿児島県支部



設立総会



長崎県支部主催講演会(諫早市)



九州ブロック合同研修(熊本市)



被災地支援活動(石巻市)

佐賀県防災士会の活動

1. 防災意識の普及・啓発に関する活動
2. 防災関連用品用具の普及・提供に関する活動
3. 防災・減災に関する知識・技能の研鑽に関する活動
4. 会員相互及び防災・減災のために活動する団体との交流・支援に関する活動
5. 災害被災地への支援に関する活動
6. 県や市町との連携して行う活動
7. その他本会の目的を達成するために必要な活動

佐賀県防災士会の活動

1 防災訓練への参加



平成24年度佐賀県総合防災訓練

平成24年度佐賀市総合防災訓練



活動事例の紹介

2 スキルアップ研修会の開催



活動事例の紹介

3 研修会・講習会の開催、講師等の派遣



H23 防災まちづくり研修会



H23 佐賀市防災フォーラム



H23 生涯学習職員等実践講座



H24伊万里市大川町原子力防災避難訓練

活動事例の紹介

4 自主防災組織結成促進研修会



活動事例の紹介

5 東日本大震災支援活動

ほっとカフェ



陶板プロジェクト

東日本大震災再生メモリアル		
海山を 遙か越え来し 感謝と絆 希望に生かむ Hort to Hort 平成23年1月建立 前浜地域振興会 歌 佐々木 博邦 '13 2 11	春 浅き 午後の時空の 僅か差に 生死分けたる 津波かなしき '11 3 25	長年「たつね文庫」 平穂 銀塊・出雲 たつまかず なにもゆらねて こそやよひ あみある いのちうばわれぬ むせばくさふえ おきへ めろんを '12 1 1
震災当初、大谷沿岸地域から林の沢会館・清涼院・公凱館・寺本会館・仏前寺に避難し即自治運営が始動。前浜区では日頃の絆と協力のもと清涼院を拠点に、県内外・近隣市町各種NPO、大学等の支援多々に助み住居も仮設。専念施設の夢が、人道や博愛の心を広げる国内外関係機関の恩恵を得て着々具現。	天地穏やかな新年をみんなが願う。深い悲しみを噛みしめ声をこらして、耕業の草笛で清め端々しい果実をザンブと太平洋に投じる。逝きし御霊と海神を鎮め、心新たに希望の船出を。	2011.3.11.14:46. M9.0 未曽有の大地震。巨大津波襲撃。同時同所でのほんの少しの違いから行方不明や犠牲も。その人達の無事・幸福を祈り、悲しみと難題の毎日を助みあい歩む。



最後に

- * 佐賀県防災士会では、随時会員を募集しています。
- * 年会費は 3,000円です。
- * 会の活動に賛同いただけるならば特に防災士有資格者である必要はありません。
- * 佐賀県防災士会は、今後とも会員のスキルアップを図るとともに、地域防災力の向上に向けた取り組みを積極的に進めて行きます。